2018-2019 第1012回例会 2019年4月23日(火)



福山赤坂ロータリークラブ週報



会 長 橋本慎吾 幹 事 原 隆之

会 計 谷口宏樹

副会長 西川和吉 副幹事 石井宏和

SAA 田中ひとみ

例会場 / 事務局 福山市赤坂町赤坂 1276 一心ビル 3F TEL(084)920-4141 FAX(084)920-4140

E-mail fa-rc@aurora.ocn.ne.jp

Be The Inspiration 2018-19 国際 RI 会長 バリー・ラシン氏

橋本慎吾 会長 ●点 鐘

●ソング [手に手つないで][四つのテスト]

●プログラム 会員卓話 小林春道さん

●会長の時間



皆さん、こんにちは

まず、今日は、第1回目の「アクティブシニア 運転講習 IN 赤坂」ということで、30名近い会員 さんに、早朝よりご準備ならびに開講式にご出席 をいただき、誠にありがとうございました。歳を 積み重ねられた方々の交通事故が、ここ最近でも 多くマスコミでも取り上げられ、いま大きな社会 問題となっています。一昨日の神戸の路線バス事 故は64歳のドライバー、東京の乗用車衝突事故は 87歳のドライバーでしたが、本当に想定以上とい うか、考えられないような事故が発生しています。 この社会的な課題に対して、赤坂地区においても 何かできないかということで、眞田創立会長から ご起案をいただきまして、山本社会奉仕委員長、 また中根奉仕プロジェクト部門理事を中心に、去 年の夏から半年以上に亘り、警察 OB の藤井様、 また福山西安全協会のスタッフの方々とともにい ろんな議論を重ねてきました。また、町内会を含

めいろいろな組織、団体の方々とミーティングを 重ね、備南自動車学校さんにもご協力をいただき、 ようやく今日の日を迎えることができました。今 日の第一回目にご参加いただいたアクティブなシ ニアの方は、個人としては4名ですが、組織の中 の代表が出られたというのは意義深いと感じてい ます。また、赤坂地区のシニアの組織をほぼ網羅 した団体と今回展開できたというのは、非常に価 値があると思っております。それを証明するかの ように、NHK、広島テレビの取材を受け、その模 様を、NHK ではお好みワイドのなかで放送され、 広島テレビではテレビ派のなかで放送されること になっています。また、読売新聞、山陽新聞にも 取材をいただいています。合わせて4社の報道関 係者にお越しいただき、最後の閉講式まで熱心に 取材をいただきました。ぜひ皆さんも時間がござ いましたら、そちらのニュースならびに新聞の記 事もご覧いただけたらありがたいと思います。受 講された 4 名の中には、ロータリークラブ代表と してご参加をいただきました神原パスト会長も含 まれておりますが、皆さん事故なく無事に生還さ れたこともここでご報告させていただきます。本 当にご協力いただきました皆さま、ありがとうご ざいました。

さて、前回の広報委員会担当の例会行事では、 広報というのはどちらかというと漢方薬であると 表現されていました。広報活動の大切さというの を今日のアクティブシニア運転講習を通して感じ ましたけど、まずは我々がやっていることをいか に地区内やメンバー内に広報活動ができるか、そ して双方向で広報活動をしていくことがこれから は重要であると言われていました。次年度以降の 広報委員会の在り方も示唆できるような例会行事 になったように思います。佐木委員長を中心とし

た広報委員会の皆さま、本当にありがとうございました。

最後になりますが、今日のプログラムは、小林 会員の卓話でございます。テーマは「私の生い立 ち」ということでございますが、非常に春らしい スーツを身にまとわれておりますので、小林会員 らしい爽やかな卓話を期待しております。ぜひ皆 さまも楽しみにしておいてほしいと思います。

それでは以上で会長の時間を終わります。本日 も一日よろしくお願いします。ありがとうござい ました。

●幹事報告

<例会変更・休会のお知らせ>

福山 RC

≪休会≫

日時:5月6日(月)

理由:法定休日(振替休日)

福山丸之内 RC

≪変更≫

日時:5月27日(月)

 \Rightarrow 5月26日 (日) 9:00~13:00

理由:明王院清掃奉仕活動のため

場所:明王院境内(福山市草戸町1473)

≪休会≫

日時:5月6日(月)

理由:法定休日(振替休日)

<配布物>

・ロータリーの友及びガバナー月信4月号 地区大会特集号

<回 覧>

- ・ハイライトよねやま
- ・第 10 回福山赤坂 RC ゴルフコンペ出欠表

●出席報告

本日出席率 81.25%

(出席者 39 名 欠席者 8 名 出席免除者 7 名) 前々回修正 なし

●委員会報告

- ・社会奉仕委員会 「アクティブシニア運転講習 IN 赤坂」の御礼
- ・広報雑誌等委員会 「ロータリーの友4月号」の紹介

●スマイル BOX

<義務スマイル>

会員入会記念祝

門田一治さん 1998年4月6日

西川和吉さん 2004年4月6日

原 隆之さん 2008年4月1日

中根基弘さん 2013 年 4 月 12 日

久保廣美さん 2018年4月7日

<申告スマイル>

◆橋本慎吾 会長

本日は早朝より「アクティブシニア運転講習 IN 赤坂」に多くの会員の皆様に、準備からお手 伝いいただき、無事に開催することができました。 中根理事、山本委員長、半年以上に渡り、ご尽力 をいただきありがとうございました。又、本日の プログラム、小林会員の卓話、宜しくお願い申し 上げます。

◆西川和吉 副会長

「アクティブシニア運転講習 IN 赤坂」に、多数の会員の皆様に参加いただきありがとうございました。社会奉仕委員会の皆様、ご苦労様でした。又、本日の会員卓話、小林さん、宜しくお願い申し上げます。楽しみにしております。

◆原 隆之 幹事

本日の「アクティブシニア運転講習 IN 赤坂」、 山本委員長をはじめ、関係各位の皆様、大変ご苦 労様でした。又、本日は小林さんの会員卓話、楽 しみにしております。宜しくお願い申し上げます。

◆麦谷恒雄 パスト会長

いつも森原さんには大変お世話になっており ます。皆様もハッピーになりましょう。

◆中根基博 会員

本日は皆様のご協力により、「アクティブシニア運転講習 IN 赤坂」を無事に終了することができました。山本社会奉仕委員長をはじめ、奉仕プロジェクトの皆様、早朝から準備ありがとうございました。又、ご参加いただいた会員の皆様、ありがとうございました。お礼申し上げます。

◆山本秀樹 会員

本日、開催されました「アクティブシニア運転 講習 IN 赤坂」に、多数の会員の皆様にご参加い ただき誠にありがとうございました。無事に終了 し、今夜からはゆっくり眠れます。

◆小林春道 会員

本日の会員卓話、宜しくお願い申し上げます。 プレッシャーをかけられ緊張しております。

- ◆桑田真由美 会員 所用により、欠席させて頂きます。
- ◆平井啓博 会員 仕事の都合で欠席させて頂きます。

●プログラム

<会員卓話>

小林春道さん テーマ「私の生い立ち」







※ 次回例会案内2019年4月30日・5月7日 クラブ細則による休会

2019 年 5 月 13 日(火) 12:30~ 地区研修・協議会報告

◇◇ アクティブシニア運転講習 IN 赤坂 ◇◇

① 開催日時

2019年4月23日(火)

午前 10:00~10:10 開講式

午前 10:15~11:20 路上運転講習開始(赤坂町内)

午前 11:25~11:50 個別指導 午前 11:50~12:00 閉講式

② 会場

JR備後赤坂駅 北側 駐車場(赤坂駅すぐ前)

③ 運転講習者

赤坂町内に居住する65歳以上の運転免許所有者で、日常所有自動車にて運転されている方

④ 講習内容

- ・自動車学校教習車2台を使用し、1車へ指導員、参加者2名が乗車
- ・赤坂町内の日常運転する経路にて路上運転講習を行い、運転技能、交通ルールの再確認
- ・路上講習終了後、個別指導及び総評(備南自動車学校 指導員より)

⑤ 主催 福山赤坂ロータリークラブ

協賛 福山西警察署 福山西交通安全協会 備南自動車学校

後援 赤坂学区自治会連合会 赤坂学区老人クラブ連合会 福山西交通安全協会赤坂支部

























公道で高齢者運転講習

高齢ドライバーによる交一の人を対象にした講習福山・赤坂 安全走行徹底を確認

車を運転している65歳以上 赤坂町内に住む男女15人赤坂町の公道で、日常的に う。 慎吾会長)が23日、福山市 習は県内では珍しいとい版ロータリークラブ(橋本 によると、公道を使った講願事故を防ごうと、福山赤 習は県内では珍しいといかのの公道で、日常的に う。

会 周辺のほか、普段の買い物、 際に運転。JR備後赤坂駅 際に運転。JR備後赤坂駅 際に運転。JR備後赤坂駅

4人は、同乗した自動車 学校の指導員から運転中の からした。ハンドルを握ったりした。ハンドルを握っ

たりした。ハンドルを握ったりした。ハンドルを握ったが坂学区自治会連合会のお指導員の方から指摘された。安全運転を心がけたい」た気を引き締めた。

高齢ドライバー(福山市で)
高齢ドライバー(福山市で)

が発生し、計3人が高齢者昨年、4件の交通死亡事故署によると、同署管内では

(

≪読売新聞 4月24日朝刊掲載記事≫

距離をしっかり保って、いと判断力が鈍くなる。車間

管理者(45)は「高齢になる

自動車学校の江川佳孝副

ずに運転してほしい」と呼

でも止まれる速度で焦ら

いかけていた。

赤坂町を管轄する福山西

高齢運転者の事故防止を 福山赤坂R C初の路上講習

かいい」と指摘されたり、 が近い。もう少し空けた方 赤坂駅(赤坂町赤坂)北側 導員を助手席に乗せ、順番 ら4人が、自動車学校の指 とした車の路上運転講習が 信号のない横断歩道に歩行 の駐車場を発着点に、それ に教圏車を運転。JR備後 連転技能を再確認した。 車を走らせ、交通ルールや 転しているルートを中心に れた。参加者は日常的に運 23日、福山市赤坂町で開か た。指導員から「車間距離 でれ町内を30分ほど走行し 老人会や赤坂学区の代表 65歳以上の高齢者を対象 山赤坂ロータリークラブ 止や注意喚起を目的に、福 いる高齢運転者の事故の抑 えたい」と話した。 た。車を運転する仲間に伝 認を注意されて参考になっ さん(76) = 赤坂町赤坂 = は 気を引き締めて真剣に受 れたりした。 者がいると一時停止を促さ 講。老人会役員の鳥羽長美 たばかりだけに、参加者は ハーによる死傷事故が起き (橋本慎吾会長)が初めて 講習は、社会問題化して 速度超過や早めの左右確 東京・池袋で87歳ドライ (高橋由大)



≪山陽新聞 4月24日朝刊掲載記事≫